

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：学際、複合、新領域】

大 学 名	岡山大学	整理番号	J - 1
拠点のプログラム名称	循環型社会への戦略的廃棄物マネジメント		
中核となる専攻等名	自然科学研究科地球・環境システム科学専攻		
事業推進担当者	(リダー)田中 勝 外14名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>持続可能な社会，すなわち，循環型社会の構築に向けて資源保全効率，環境保全効率，経済効率を考慮して戦略的に廃棄物マネジメントを行うための研究や教育を行う拠点を岡山大学に形成する。研究としては，廃棄物マネジメント方式の評価選定手法として有力な廃棄物ライフサイクルアセスメント手法（Waste Life Cycle Assessment: WLCA）や，それに必要な廃棄物の有害性評価，再生品の安全性評価手法の開発とリサイクル等資源保全技術，環境負荷削減技術および廃棄物処理技術の開発を行う。具体的には，廃棄物マネジメント研究センターの設置と大学院における廃棄物学専攻の拡充を図り，廃棄物マネジメントの 計画ツールの開発， 安全保障システムの開発， 減量，再使用，再生利用の 3 R 技術と適正処理処分技術を開発集積， 戦略的マネジメントに係わる人材の養成を行い，日本のみならず，アジア，環太平洋地域の廃棄物マネジメントに関する研究教育拠点とする。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>リーダーの意欲と大学全体の強い支援のもとで、アジアの廃棄物マネジメント学の拠点形成が計画されており、評価できる。廃棄物学から循環型社会学に向けた新しい展開を期待したい。</p>			